



せたがや区議会だより

No.268

平成31年(2019年)1月1日

発行 世田谷区議会

〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27

TEL(5432)1111代表 FAX(5432)3030

<http://www.city.setagaya.lg.jp/kugikai/index.html>

学校施設耐震補強関連補正予算などを可決 第4回 定例会



迎春

区役所から撮影

新年のごあいさつ



世田谷区議会議員
三井 みほこ

明けましておめでとうございます。区民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、西日本豪雨や北海道胆振東部地震など、大規模災害が多発し、自然の猛威を痛感すると

もに、事前の備えの重要性を改めて認識した一年でした。これらを教訓に執行機関と連携し、災害対策の強化に注力してまいります。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催まで2年を切りました。区では、機運醸成や競技会場となる馬事公苑周辺の環境整備などを進めています。

大会の成功はもとより、レガシーの創出につながるよう、区の取り組みを今後も注視してまいります。29年度決算では、区は引き続き健全財政を維持しております。しかし、本庁舎整備や公共施設の更

新など、今後の財政需要を見据えると、強固な財政基盤の構築が不可欠です。また、高まる高齢化率を踏まえた福祉施策の推進を初め、都市基盤整備や環境保全など、区政課題は山積しております。区議会が丸となり、課題の解決に向けて力を尽くしてまいります。

世田谷区議会が皆様にとってより身近なものとなるよう、区民と行政のかけ橋としての役割と責任を自覚し、開かれた議会づくりに一層取り組んでまいります。

ご理解とご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

議決内容

議決した案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から11件の案件が提出され、全て可決しました。また、議会運営委員会の委員の定数を変更するとともに、委員を選任しました。

※本紙に掲載する条例名は略称を使用しています。

●30年度補正予算

1件

○一般会計(第三次)

(全員賛成)

一部の区立校における耐震補強設計や体育館の空調設備設計などを行うため、歳入歳出予算それぞれに三億三二〇万四千円を追加する。三次補正後の予算額は三〇八億七三三万二千円となる。

●条例の改正

5件

○障害者福祉施設条例

(全員賛成)

障害者就労支援センターすきつがほか4施設で実施する障害福祉サービスに、就労定着支援を追加する。

○学童クラブ条例

(全員賛成)

新BOP学童クラブ事業の実施時間延長に係る規定を定める。

○地区計画区域内の建築物制限条例

(全員賛成)

宅配ボックスを設ける部分を容積率の算定基礎となる床面積から除外する。

○公園条例

(全員賛成)

野毛二丁目緑地(野毛2-22-8)を新設する。

○学校設置条例

(全員賛成)

塚戸幼稚園を廃止する。

●工事請負契約の締結

1件

○奥沢まちづくりセンター新築工事

(全員賛成)

工事名	相手方・契約金額
新築	白井建設株式会社 一億二二〇万六千四百円

工期 2020年1月24日

●土地明渡等請求事件の和解

1件

○建物収去土地明渡等請求事件の和解

(全員賛成)

都市計画道路事業に関し、29年に建物の収去及び土地の明け渡しを求めた訴訟について和解する。

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時候のあいさつ状などは禁止されています。

●協議
○臨海部広域斎場組合規約の変更に関する協議
(全員賛成)
組合を組織する5区の経費負担の割合を改める。

●人権擁護委員候補者推薦の諮問

1件

(全員賛成)
田中京子氏、秋元直人氏を候補者として法務大臣あてに推薦することを可とする。

会派名等

自民 自由民主党世田谷区議団
公明 公明党世田谷区議団
立民 立憲民主党・社民党区議団
共産 日本共産党世田谷区議団
F行 無所属・世田谷区議員11番・フラス
希望 せたがや希望の会
生ネ 生活者ネットワーク世田谷区議団
減税 減税せたがや
虹 レインボー世田谷
SPJ せたがやプロジェクト
世田谷 世田谷無所属
無所属 無所属

〈8ページへ続く〉

平成31年(2019年)年頭に当たって

議員の連絡先は平成30年12月21日現在

自由民主党 世田谷区議団

明けましておめでとございます。皆様には、日ごろから多大なるご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年、我が国では西日本豪雨をはじめ、関西地方を直撃した台風21号、さらには大阪府北部地震や北海道胆振東部地震など、各地で大規模な自然災害が相次いで発生しました。世田谷区においても、8月には1時間の最大雨量が11ミリとなる集中豪雨に見舞われ、過去の気象データが必ずしも当てにならない局面を迎えていると考えなければなりません。

このような環境のもと、区民の皆様様の生命と財産を守るためには、災害時における延焼遮断帯や支援物資の搬送路としての機能を併せ持つ都市計画道路の整備をはじめ、

学校施設や橋梁等の耐震化、さらには都市型水害対策の徹底など、災害に強い街づくりの実現に向け、全力で取り組む必要があります。

また、少子高齢化の進展に伴う社会保障費の増大や、区役所本庁舎をはじめとする公共施設整備、さらには、今後実施が予定されている幼児教育無償化等への財政需要に的確に対応しなければならず、今こそ持続可能で強固な財政基盤の確立が求められています。

そのためには、行財政改革を徹底的に推進し、現行区政のもとで肥大化する区の事務事業の整理・統合を余すところなく実施すると同時に、区民の皆様様の声をしっかりと受け止め、将来の行政需要を見据えた総合的な施策を展開する必要があります。

私たちが会派は、新たな時代の船出に相応しい区政の実現に全力を注ぐとともに、山積する区政課題に対して真摯に向き合い、区民の

皆様にとつて真に必要な政策を確固たる信念のもとで進めてまいります。具体的な政策課題には、次のとおり取り組みます。

●乳幼児期から高齢期まで、区民の生涯を通じたニーズにきめ細かく対応し、それぞれが自立して、地域の中で支え合い、健やかに生活できるよう環境を整備します。

①妊娠出産・子育て支援(生まれる前から子育てを支援します)。

②教育の充実(全国トップクラスの学校教育を目指します)。

③障害児・障害者支援(個人の特性に応じた支援を充実します)。

④就労・仕事支援(職住近接が可能な環境をつくります)。

⑤結婚・家族支援(結婚しても世田谷に住み続けたい人を応援します)。

⑥スポーツ・文化の推進(スポーツと文化のまち世田谷のさらなる飛躍を目指します)。

⑦地域活動支援(お互いに支え合

える地域の絆をつくります)。

⑧健康・長寿の推進(23区トップの健康長寿を目指します)。

●都市基盤の整備、安全・安心な環境づくりなど、区民生活を支える「縁の下」の力持ちは、

①道路・交通環境整備の推進(開かずの踏切の解消をはじめ、世田谷の弱点)を克服します)。

②都市基盤整備の推進(誰もが歩いて楽しいまちをつくります)。

③防犯・交通安全対策の強化(安全・安心な暮らしを守ります)。

④防災対策の強化(いつか必ずやってくる災害に万全の備えをします)。

⑤環境の保全(美しい自然を守り、未来に継承します)。

●東京都と特別区の在り方についての議論をリードし、一般市と同等の財源・権限が移譲されるよう、自治権拡充の実現に向け、「現行区政にはできない」行政改革を断行します。

無所属・世田谷
行革110番・プラス

明けましておめでとございます。来る4月21日は区議会議員選挙が行われます。残された任期を燃える力で、大庭正明、田中優子、桃野よしふみ、そのべせいや、四名でブレずに、一貫して税金の無駄遣い、行政の不正に厳しく目を光らせます。特別区の財政を圧迫し、住民サービスの低下を招くこ

せ た が や の 会 や

迎春。人口減少ならぬ人口増加の傾向にある世田谷。そこ起因する様々な課題への対応、高齢化の進展、今までにない気候変動による災害への対策など多岐にわたる課題が山積みです。東京2020大会にむけての準備も急がなければなりません。せたがや希望の会はこれらの課題に本年も全力で取り組んでまいります。区民の皆さんにとって、いい年でありまうように。

佐藤 美樹
〒156-0045
桜上水4-18-25
6379-8300

小泉 たまこ
〒157-0068
宇奈根3-14-28
3415-0305

とにつながら「消費増税」には反対です。一方区議会では私たちは交渉会派として唯一「職員給与の値上げ」に反対しています。高額人件費の圧縮は常識。幹部職員に「忖度」はしません。保坂区長の「哲学なきバラマキ財政」には要注意です。また、11月議会では早く代表質問で問題を指摘した「妊婦加算」は、昨年末、凍結が決まりました。今後も皆さまの声を区政に届けるために頑張ります。ご期待ください。

とにつながら「消費増税」には反対です。一方区議会では私たちは交渉会派として唯一「職員給与の値上げ」に反対しています。高額人件費の圧縮は常識。幹部職員に「忖度」はしません。保坂区長の「哲学なきバラマキ財政」には要注意です。また、11月議会では早く代表質問で問題を指摘した「妊婦加算」は、昨年末、凍結が決まりました。今後も皆さまの声を区政に届けるために頑張ります。ご期待ください。

とにつながら「消費増税」には反対です。一方区議会では私たちは交渉会派として唯一「職員給与の値上げ」に反対しています。高額人件費の圧縮は常識。幹部職員に「忖度」はしません。保坂区長の「哲学なきバラマキ財政」には要注意です。また、11月議会では早く代表質問で問題を指摘した「妊婦加算」は、昨年末、凍結が決まりました。今後も皆さまの声を区政に届けるために頑張ります。ご期待ください。

とにつながら「消費増税」には反対です。一方区議会では私たちは交渉会派として唯一「職員給与の値上げ」に反対しています。高額人件費の圧縮は常識。幹部職員に「忖度」はしません。保坂区長の「哲学なきバラマキ財政」には要注意です。また、11月議会では早く代表質問で問題を指摘した「妊婦加算」は、昨年末、凍結が決まりました。今後も皆さまの声を区政に届けるために頑張ります。ご期待ください。

とにつながら「消費増税」には反対です。一方区議会では私たちは交渉会派として唯一「職員給与の値上げ」に反対しています。高額人件費の圧縮は常識。幹部職員に「忖度」はしません。保坂区長の「哲学なきバラマキ財政」には要注意です。また、11月議会では早く代表質問で問題を指摘した「妊婦加算」は、昨年末、凍結が決まりました。今後も皆さまの声を区政に届けるために頑張ります。ご期待ください。

とにつながら「消費増税」には反対です。一方区議会では私たちは交渉会派として唯一「職員給与の値上げ」に反対しています。高額人件費の圧縮は常識。幹部職員に「忖度」はしません。保坂区長の「哲学なきバラマキ財政」には要注意です。また、11月議会では早く代表質問で問題を指摘した「妊婦加算」は、昨年末、凍結が決まりました。今後も皆さまの声を区政に届けるために頑張ります。ご期待ください。

とにつながら「消費増税」には反対です。一方区議会では私たちは交渉会派として唯一「職員給与の値上げ」に反対しています。高額人件費の圧縮は常識。幹部職員に「忖度」はしません。保坂区長の「哲学なきバラマキ財政」には要注意です。また、11月議会では早く代表質問で問題を指摘した「妊婦加算」は、昨年末、凍結が決まりました。今後も皆さまの声を区政に届けるために頑張ります。ご期待ください。

減税せたがや

今年もサラリーマン、働く女性、若者、高齢者の声を届けます。税金でこそ行く区議の豪華海外旅行、区民より高額な区職員給与など、世田谷は古い既得権の宝庫。改革を進めるのはあなたの力です。

今年もサラリーマン、働く女性、若者、高齢者の声を届けます。税金でこそ行く区議の豪華海外旅行、区民より高額な区職員給与など、世田谷は古い既得権の宝庫。改革を進めるのはあなたの力です。

今年もサラリーマン、働く女性、若者、高齢者の声を届けます。税金でこそ行く区議の豪華海外旅行、区民より高額な区職員給与など、世田谷は古い既得権の宝庫。改革を進めるのはあなたの力です。

今年もサラリーマン、働く女性、若者、高齢者の声を届けます。税金でこそ行く区議の豪華海外旅行、区民より高額な区職員給与など、世田谷は古い既得権の宝庫。改革を進めるのはあなたの力です。

今年もサラリーマン、働く女性、若者、高齢者の声を届けます。税金でこそ行く区議の豪華海外旅行、区民より高額な区職員給与など、世田谷は古い既得権の宝庫。改革を進めるのはあなたの力です。

今年もサラリーマン、働く女性、若者、高齢者の声を届けます。税金でこそ行く区議の豪華海外旅行、区民より高額な区職員給与など、世田谷は古い既得権の宝庫。改革を進めるのはあなたの力です。

今年もサラリーマン、働く女性、若者、高齢者の声を届けます。税金でこそ行く区議の豪華海外旅行、区民より高額な区職員給与など、世田谷は古い既得権の宝庫。改革を進めるのはあなたの力です。

今年もサラリーマン、働く女性、若者、高齢者の声を届けます。税金でこそ行く区議の豪華海外旅行、区民より高額な区職員給与など、世田谷は古い既得権の宝庫。改革を進めるのはあなたの力です。

今年もサラリーマン、働く女性、若者、高齢者の声を届けます。税金でこそ行く区議の豪華海外旅行、区民より高額な区職員給与など、世田谷は古い既得権の宝庫。改革を進めるのはあなたの力です。

今年もサラリーマン、働く女性、若者、高齢者の声を届けます。税金でこそ行く区議の豪華海外旅行、区民より高額な区職員給与など、世田谷は古い既得権の宝庫。改革を進めるのはあなたの力です。

明けましておめでとうございます

公明党 世田谷区議団

あけましておめでとうございます。皆様からの温かなご支援に心より感謝申し上げます。

さて、本年4月30日に天皇陛下が退位し、平成という時代が幕を下ろします。振り返ると、平成のスタートである1989年は、ベルリンの壁が崩壊、アメリカと旧ソ連がマルタ島で会談し、米ソ冷戦の終結を宣言するなど、世界史の大きな転換から始まりました。一方、我が国における平成の時代は、「政治改革の時代」と言われながら果たして、どこまで進められたのか、また、新たな時代に向け、どう進んでいくのかが問われています。

わが党は、「未来への投資・教育の負担軽減」を目指し、①学校給食の無償化②幼児教育の無償化③新BOP学童保育の開設時間延長④休日・夜間の認可保育園新設⑤新たな児童館の整備の5つのテーマを掲げ、取り組んでまいりました。しかし一方で、昨年に象徴されるように豪雨や震災、酷暑など

自然災害の猛威はかつて経験をしたことのない規模や範囲で私たちの日常生活に大きな支障をもたらしたことを踏まえ、本年は「区民の命を守る」を最重要テーマとして、①豪雨対策②酷暑対策③震災対策④学校の安全対策の4つを掲げました。具体的には、河川・下水道整備の強化や事態に即した避難行動に結びつく事前防災訓練の推進、区立全小中学校体育館へのエアコン設置や通学路におけるブロック塀等の危険箇所の除去など国や東京都と連携し、命を守る対策は万全なのか、誠心誠意取り組みでまいります。

さて、このたび公明党は、新たに①人間力の開花による経済の新しい成長、②共生社会を支える地域づくり、③持続可能な自治体の構築の3つの課題に挑戦していくことを打ち出しました。誰もが幸せを享受できる社会を目指し、そのために必要な政治の力は何かと問いつつ、一つひとつの課題に真正面から向き合い、区民の皆様のお役に立てるよう区議団一丸となつて働いてまいりますので、本年もよろしくお願ひ申し上げます。



佐藤 弘人 157-0071 千歳台3-21-14 3482-7732
河村 みどり 157-0061 北鳥山8-2-16-104 3307-4884
岡本 のぶ子 156-0054 桜丘4-25-17-210 3427-0557
板井 ひとし 158-0087 玉堤1-16-28 3704-8405



平塚 敬二 154-0022 梅丘2-8-9 3420-0240
津上 仁志 154-0024 三軒茶屋2-28-11 5787-6162
高橋 昭彦 156-0044 赤堤2-30-12 3327-0443
高久 則男 154-0005 三宿2-14-7-304 3422-0828



星 義一 154-0016 弦巻1-28-18 3426-7197



福田 妙美 154-0017 世田谷4-7-33-1F 5797-9825

世田谷立憲民主党・ 社民党区議団

新年明けましておめでとうございます。本年は会派にとつて改選の年となります。これまで掲げてきた政策の進捗について評価と総括を行うとともに、さらに前進させるよう全力を尽くします。

■歳入増・歳出削減の行政改革（ふるさと納税対策、プレミアム商品券の見直しなど）

■「チルドレン・ファースト」の社会の実現（児童相談所開設に向けた人材確保、待機児対策、給食



中塚 さちよ 156-0055 船橋1-1-11 松本ビル3F 3429-6078



風間 ゆたか 154-0002 下馬3-24-19 080-5466-0024



羽田 圭二 158-0092 野毛3-6-22 3702-3550



中村 公太郎 158-0081 深沢5-10-6-202 090-8050-2750



藤井 まな 154-0012 駒沢2-12-1 080-1085-3624

日本共産党 世田谷区議団

新年おめでとうございます。

今年の4月には区長・区議会議員選挙、7月に参議院議員選挙が行われます。今回の選挙は、市民と野党の共闘で、政治を変えるチャンスです。日本共産党は、憲法9条とくらしを守るため、みなさんと力を合わせます。

区政では、みなさんの声を区に届けるとともに、保坂区政の与党として、くらしと福祉を何よりも大切に区政をすすめてきます。

ひきつづき、みなさんと共同し、誰もが安心してくらし続けられる世田谷の実現にがんばります。



桜井 穂 154-0024 三軒茶屋1-6-11 5481-2928



江口 じゅん子 156-0044 赤堤1-40-13-303 5300-2735



中里 光夫 155-0033 代田4-33-1 6265-7417



たかじょう 訓子 157-0062 南鳥山2-8-2-104 6382-9544



村田 義則 158-0081 深沢4-7-12 3703-7240

生活者ネットワーク 世田谷区議団

謹賀新年。「一人にしない子育て・介護」を掲げ、今年も子どもの権利の視点から保育の質を守り、虐待防止と子ども支援を進めます。地域福祉、地域包括ケアシステムの充実に取り組みます。みどりのみず豊かな世田谷の環境を守り、次世代へ引き継ぐため、ごみやエネルギーなど生活に密着した問題の解決に向け提案をしていきます。今年もよろしくお願ひいたします。



田中 みち子 154-0017 世田谷1-16-16-301 3420-0737



高岡 じゅん子 156-0042 羽根木1-31-3 3420-0737

世田谷無所属

謹賀新年 自転車の安全利用・図書館・グリラ豪雨対策・高齢者施策・保育・教育等、本年も区民の皆様の立場に立ち、多くのの方の声を区政に反映させてまいります。本年もよろしくお願ひいたします。



ひうち 優子 155-0033 代田6-6-22-102 3466-3858

無所属

新年明けましておめでとうございます。今年は亥年。次世代を担う若者たちが未来を信じ、社会全体が明日に向かって羽ばたく一年になってほしいと思います。皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



あおぞら 空 こうじ 156-0041 大原1-39-1 3485-2726



「等々力溪谷みかん狩り体験」の様子

代 表 質 問

11月27日及び28日の本会議で、5名の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。

自由民主党世田谷区議団
上島 よしもり 議員



都市インフラの一層の整備

質問 区の弱点である都市インフラ整備を推進すべし。避難路や延焼遮断帯としての機能を持つ道路の整備に予算を重点的に配分し、災害に強いまちづくりを実現せよ。

区長 財政状況などを見きわめ、道路整備を着実に進めていく。

危機管理情報の一元管理

質問 非常事態が発生した際には、区民へ正確な情報を迅速に発信することが重要だ。混乱時の流言拡散を防ぐためにも、危機管理室が情報を一元管理する体制を整えよ。

危機管理室長 関係所管と連携し

区民への正確な情報伝達に努める。

三軒茶屋駅周辺まちづくりの推進

質問 三軒茶屋駅周辺はバリアフリーの動線が限られるなど課題が多い。持続可能な都市経営に向け、都市整備所管だけでなく、関係所管が連携して環境改善に取り組め。

副区長 庁内の連携を強化し、全庁を挙げてまちづくりに取り組む。

官民連携によるまちづくり

質問 他自治体では鉄道事業者と包括連携協定を結ぶなど、多様な機関と連携し駅周辺のまちづくりを進めている。こうした手法を三軒茶屋駅周辺整備にも導入せよ。

副区長 他自治体の事例も参考に、

まちづくりの推進に取り組む。

公共工事発注でのさらなる工夫

質問 人手不足の中、受注者は人員確保に大変苦慮している。公共工事の品質を担保するためにも、入札時期の分散化を図るなど計画的かつ柔軟な工期設定に努めよ。

施設営繕部長 多様な課題はあるが、

工事量の平準化に留意する。

東京2020大会イベントの再検討

質問 区が示した東京2020大会に係るイベント案には庁内一丸となつて検討した形跡が全く見えない。区民全体の機運醸成に向け、全職員が当事者意識を持つて再考せよ。

副区長 議会へ早期に示せるよう

全庁を挙げて練り上げていく。

レガシー創出に向けた施設の整備

質問 健康で豊かな生活を育むためにはスポーツ施設の一層の充実が必要だ。東京2020大会のレガシー創出に向け、大蔵運動公園と上野賀公園拡張用地の整備方針を示せ。

副区長 新たな拠点スポーツ施設

となるよう、取り組んでいく。

学校での地域活動拠点の確保

質問 児童生徒数の増加による普通教室への転用で地域活動の場が減少している。増改築の際は、施設の多機能化などを進め地域コミュニティの場の確保に努めよ。

教育次長 地域利用に配慮した施設

の整備手法を今後協議していく。

教育総合センターの運営体制

質問 教育総合センターは学校関係者のみならず、大学や企業などと連携し運営すべし。時代に即した教育を実現し、全国に誇れる教育施策の推進拠点を目指せ。

教育長 大学や企業などとの連携

や協働をさらに進めていく。

子どもの心を育む教員の育成

質問 学齢期において生きることのすばらしさや人を思いやる心を育む教育は大切だ。教育総合センターを活用し、そうした教育を実践できる教員の育成に努めよ。

教育長 子どもを動かす魅力

ある教員の育成に力を注いでいく。

健康長寿延伸への取り組み

質問 誰もが住みなれた地域で暮らし続けられる社会の実現には、高齢者が活躍できる場が不可欠だ。庁内連携で社会参加の機会創出に努め、健康寿命の延伸につなげよ。

高齢福祉部長 自立した生活が送れる

健康長寿社会の実現を目指す。

働き盛り世代への健康経営の推進

質問 生涯を通じて健康で暮らすには、生活習慣病の予防が重要だ。40歳から65歳の従業員を対象とした健康施策を事業主が率先して取り組むよう啓発を強化せよ。

保健所長 退職後も視野に入れた

健康教育に取り組んでいく。

公明党世田谷区議団

津上 仁志 議員



学校給食費無償化の早期実現

質問 区は所得制限を設けた上で学校給食費を無償化するための財政負担額を示した。制度設計に係る詳細な検討に早急に取り組み、31年4月からの実施を実現せよ。

区長 予算編成の最終段階であり、

財政状況を勘案して判断していく。

学校体育館へのエアコンの設置

質問 学校での酷暑対策は喫緊の課題だ。体育館へのエアコン設置を早急に進め、全区立校に整備が完了する2021年度までの間は簡易型エアコンでの対応などを検討せよ。

副区長 今後2年間で多くの学校

にエアコンを設置するよう努める。

流域対策の着実な推進

質問 8月の豪雨被害を踏まえて対策を強化すべし。30年度に区が示した新たな流域対策量の早期達成に向け、公園などへの雨水貯留施設の設置などを着実に進めよ。

副区長 現場状況などを踏まえ、

公園などへの施設設置を検討する。

がん緩和ケアの利用環境の整備

質問 がん緩和ケアを終末期からではなく、診断後早期から受けられる環境を整備すべし。整備予定の保健医療福祉総合プラザで行うなど地域でのケア体制を整えよ。

保健所長 地域包括ケアや病診連

携の視点も踏まえ検討していく。

認知症患者支援の条例化

質問 各自治体で認知症患者による事故の救済制度の条例化が進んでいる。賠償責任への不安を解消し、患者や家族が安心して地域生活を送れるよう、条例を制定せよ。

区長 世田谷ならではの条例制定

に向け、議論を進めていく。

区外における高齢者施設の整備

質問 区内の高齢者施設への入所が困難な状況に鑑み、必要な対策を講じるべきだ。区と自治体間連携を進めている自治体の協力を仰ぎ、区外での施設整備を検討せよ。

区長 環境の変化に伴う心身への

影響など、さまざまな課題がある。

介護人材確保策の拡充

質問 大介護時代の到来を見据えた介護人材の確保が急務だ。介護福祉士の有資格者数に応じて事業所加算を行うなど、社会的地位向上に向けた区独自の対策を講じよ。

高齢福祉部長 事業者と意見交換

しさらなる人材確保策を検討する。

不登校対策のさらなる強化

質問 不登校対策の強化が急務だ。臨床心理士などで構成する教育支援チームを複数組織するなど訪問支援体制における機動力を高めよ。

教育政策部長 教育支援チームの

拡充を検討し、対応の強化を図る。

国際交流の新たな推進体制の構築

質問 国際都市世田谷の魅力を世界に発信する体制づくりが必要だ。さまざまな国との国際会議の開催や区民との交流事業を展開するための国際化推進組織を構築せよ。

生活文化部長 推進体制について

検討を進め今後具体的に取り組む。



本文中で使用している省略表記

- 施設営繕部長
- 保健所長 〓 世田谷保健所長
- 保育部長 〓 保育担当部長
- 障害福祉部長
- 道路・交通部長
- 財政参事 〓 財政制度担当参事
- 東京2020大会
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
- 会
- 支所
- 〓 総合支所

世田谷農民党・社民区議団

藤井 まな 議員



区長の次期区長選への出馬表明

質問 区長は今定例会の招集挨拶で、引き続き区政に邁進する決意である旨を述べた。次期区長選に出馬する意思表明と捉えてよいのか。

区長 引き続き区政の重責を担っ

ていく決意である。

里親制度の理解促進

質問 児童相談所の開設に伴い里親認定は区が担うこととなる。里親制度が区民に身近なものとなるよう、制度の理解促進に注力せよ。

子ども・若者部長 地域全体に里親家

庭への理解が広がるよう取り組む。

企業主導型保育所との連携

質問 区内の企業主導型保育所が、保育士の一斉退職で突如休園し混乱を招いた。区に企業主導型保育所への指導権限はないが、連携を図るための意見交換の場を設けよ。

保育部長 意見交換の場の設置な

ど顔の見える関係づくりに努める。

障害者の親亡き後対策の推進

質問 障害者施設入所者が3ヶ月以上病院に入院する際には、施設の退所を余儀なくされる。こうした親亡き障害者にとって深刻な制度上の課題にどう対応するのか。

障害福祉部長 支所や関係機関と

連携し、きめ細かい支援に努める。

外国人向けの飲食店情報の公開

質問 東京2020大会の際には多くの外国人が区を訪れる。多文化共生を目指す区として、イスラム教徒へのハラール対応などを行う区内飲食店の情報を集約して公開せよ。

経済産業部長 フードマップ作成

など情報の収集や提供を検討する。

「SDGs」を踏まえた教育

質問 国連が採択した持続可能な開発目標「SDGs」の精神は誰一人取り残さないことにある。貧困や格差のない社会を目指すためにもこの視点を教育に取り入れよ。

教育長 「SDGs」の実践校を

指定し研究の推進などに取り組む。

日本共産党世田谷区議団

たかじょう 訓子 議員



消費税増税の中小企業への影響

質問 消費税増税は中小企業を初め国民生活に大打撃を与え、国の示した景気対策も効果が期待できず中止すべし。見解を示せ。

区長 中小企業へのさらなる打撃

となる増税は進めるべきではない。

区長が目指す今後の区政について

質問 区長は区民の暮らし優先の区政を進めてきた。子育て、介護、格差と貧困、社会保障改善による負担増が区民生活を圧迫している。今後の区政をどう進めるか。

区長 区民意見を聞き、住民福祉

増進の実現が使命だと考える。

就学援助の拡充について

質問 区は就学援助の所得基準を引き上げ、申請対象を大幅に拡大する案を示したことを評価する。申請率向上に向けて取り組め。

副区長 わかりやすい案内の工夫

と、周知方法の検討を指示した。

区独自の国保料軽減策

質問 国保の広域化で保険料が上がりつつあり、今後、一般会計からの繰り入れをなくせばさらなる値上げを招く。今後の国民健康保険に対する区長の基本姿勢を問う。

区長 被保険者の実態に照らして

議会の意見も受けとめ、取り組む。

新BOP学童クラブの体制確保を

質問 新BOP学童クラブの職員に欠員があり問題だ。子どもの安全と健全な成長のためにも早急に解決をせよ。まずは非常勤職員の待遇などを改善し体制を整えよ。

副区長 処遇条件や職場環境の改

善を図り、人員確保に取り組む。

区内の交通不便地域の解消

質問 区は、交通不便地域の解消のため実証運行に向け取り組んでいる。烏山地域でも、高齢化など切実さが増している。モデル地区以降の展開について示せ。

道路・交通部長 区内全域の交通不

便地域対策となる制度を策定する。

問 質 一 般

山口 ひろひさ 議員
(自 民)



乳幼児期の良好な養育環境の確保

質問 乳幼児期の愛情の受け方が人格形成に影響を与えるとされている。良好な養育環境の向上に向け、世田谷版ネウボラなどの乳幼児期の子育て施策を一層拡充せよ。

答弁 子育て家庭が孤立せず養育できる環境の整備に取り組み。

世田谷区民会館の改築案への変更

質問 世田谷区民会館を改修すれば、費用は改築の8割で済むが、耐用年数は改築の約半分だ。将来的なコストや区民の利便性などを総合的に勘案し、改築とせよ。

答弁 ここに至る経過を尊重し、改修案で設計を進める。

ポートランド市との交流事業

質問 区は大会のレガシーと称して、東京2020大会開催前にポートランド市との交流事業を打ち出したことは疑問だ。大会を通じて生まれたきずなをもとに事業実施せよ。

答弁 よりよい交流が実現するよう、計画的に進めていく。

おのの けんじ 議員
(自 民)



買い物弱者対策の一層の強化

質問 コミュニティバスや公園での移動販売車の導入などの取り組み実績を、買い物弱者対策という視点で主たる所管が総括し、地域課題の一体的な解決につなげよ。

答弁 支所のみならず各領域の担当が一体となって解決に取り組む。

新BOP学童クラブ事業の見直し

質問 新BOP学童クラブでは利用者の増加によりスペースが不足し、質の確保が課題となっている。スペースの拡充が無理ならば定員を設けるなど制度の見直しを図れ。

答弁 他区の運営手法の調査など、問題解決への方策を検討している。

高齢者への熱中症対策の拡充

質問 今夏の熱中症による救急搬送者数は29年と比べて2.7倍の375名にも上った。搬送者の約4割を占

上川 あや 議員
(虹)



公文書の改ざん等に処分の設定を

質問 国による公文書の改ざん、隠ぺい、不当な廃棄が次々と明らかになる中で、悪質な改ざん等の行為に懲戒処分の設定を求める声も高まっている。当区も検討せよ。

答弁 「懲戒処分の指針」の中で明記していくよう検討を進める。

区教委は障害者雇用促進法違反？

質問 区と区教委は障害者雇用率を合算処理しているが、同処理に必須の国の特例認定を得ていない。区教委は独自に障害者雇用を進め、算定する法的義務を負うのでは？

答弁 現時点では、法的義務を負う可能性は残されていると考える。

学校に色覚チェックの積極導入を

質問 先天的に色の見え方が違う男性は20人に1人の割合だ。こうした子にも識別しやすいチェックがあり、通常品との価格差もない。区立校への導入を積極的に進めよ。

答弁 有用であるため、その効果や必要性を校長会などで周知する。

河野 俊弘 議員
(自 民)



三軒茶屋への大都市機能の整備

質問 三軒茶屋2丁目地区再開発は、三軒茶屋に大都市機能を持たす最後のチャンスだ。官民連携も視野に、100人規模の区民を収容できる大型施設整備などを実現せよ。

答弁 三軒茶屋の都市機能は官民連携などの視点を踏まえ検討する。

区立校への夜間照明の設置推進

質問 スポーツに利用可能な夜間照明を設置している区立校は少ない。夜間開放の際に区民が安全にスポーツを楽しめるよう、校庭への夜間照明の設置を推進せよ。

答弁 照明の新たな設置は、地域の意見を踏まえて適切に対応する。

AED普及促進への仕組みづくり

質問 新潟市では、AEDを設置している事業者の協力を得て緊急時に現場へ届けてもらう仕組みを構築している。区も同様の仕組みの構築を関係機関に働きかけよ。

答弁 消防の協力が必須であり、まずは都の意見を確認したい。

江口 じゅん子 議員
(共 産)



企業主導型保育所について

質問 国が進める企業主導型保育事業について、区内では休園・経営困難な園からの相談が相次いでいる。保育の質を守る立場で、区としてどう対応するのか。

答弁 関係機関と協力し、園児や保育の状況などを確認していく。

区立保育園のさらなる強化を

質問 区が区立園の今後のあり方として行政の役割を示したことを評価する。多様な運営主体等の参入で顕在化している保育の質の問題解決に向け、区立園を強化せよ。

答弁 果たすべき役割を整理し、あり方の実現に向けて対応する。

砧地区の交通不便対策

質問 交通不便地域の解消に向けたミニバス運行の実現に、地域の高齢者は大いに期待を寄せている。協議会との議論を進め、砧地区でのモデル運行を早期に実現せよ。

答弁 課題を解決し実証運行の早期実現に向けて着実に進めていく。

すがや やすこ 議員
(SPJ)



プレコンセプションケアの啓発

質問 女性が将来の妊娠を考え健康に向き合うプレコンセプションケアは、女性特有の疾患の予防に有効だ。子宮頸がん検診の勧奨通知に啓発リーフレットを同封せよ。

答弁 啓発リーフレットの同封など、効果的な周知方法を研究する。

畦畔の適切な管理への働きかけ

質問 区内にはいまだに国が管理している畦畔が相当数存在し、中には管理不全な状態となり近隣の

区民を危険にさらしているものもある。国に改善を強く働きかけよ。

答弁 区民からの相談内容や状況を踏まえ国に改善の要望を伝える。

区立校の校庭芝生化の推進

質問 校庭の芝生化では、天然芝の管理面などの課題が障壁となっている。人工芝は透水性にすぐれ、管理も容易であるため、人工芝化を含めた校庭芝生化を推進せよ。

答弁 人工芝化に係る新しい工法などに注視し、研究に努めていく。

中村 公太朗 議員
(立 民 社)



街路灯新設補修工事契約の見直し

質問 街路灯新設補修工事は28年度に入札から随意契約に変更された。競争性喪失による経費増と特定の団体が担うことでの実績の偏りが懸念されるため、入札に戻せ。

答弁 実績などに著しい変化はなく随意契約は適正と認識している。

アスベスト成形板に係る規制強化

質問 アスベスト成形板は解体工事に係る届け出が不要のためアスベスト除去状況が不明確だ。アスベスト除去工法などの高い技術を持つ事業者での工事を義務づけよ。

答弁 解体工法については法整備などを捉え調査研究していきたい。

解体工事に係る抜き打ち調査

質問 アスベスト飛散に伴う健康被害から区民を守るための対策を強化すべきだ。悪質工事を行う事業者の摘発も視野に、解体工事現場での抜き打ちの立入調査を行え。

答弁 工事現場を巡回する立入調査の実施に向け準備を進めている。

高岡 じゅん子 議員
(生 産 党)



実効性のある公文書管理条例を

質問 公文書管理条例の制定では、政策決定過程を区民へ明確に示すため、電子情報やメールを含めた記録物の適切な管理を盛り込むべきだ。条例に対する考え方を示せ。

答弁 区民が容易に知ることができる環境整備が不可欠だと考える。

区における障害者雇用の選考状況

質問 特別区人事委員会が30年度に実施した障害者採用試験では、従来の身体障害者のみから精神障害者や知的障害者も対象に加えた。当区での選考状況を示せ。

答弁 身体障害者3名、精神障害者7名を採用内定者としている。

体育館空調設置に省エネ配慮を

質問 学校での酷暑対策を進めつつ、温暖化対策にも注力すべきだ。体育館への空調設備の導入に際し、省エネに配慮した断熱改修も行うよう、補助を国と都に求めよ。

答弁 補助制度については、引き続き国や都に要望していく。

田中 みち子 議員
(生 産 党)



性暴力被害者への支援体制の強化

質問 29年度の区内の強制性交等被害認知件数は14件にも上ったが、これは氷山の一角にすぎない。女性に限らず男性や障害者なども声を上げやすい横断的な体制を築け。

答弁 警察や関係機関、NPOなども連携を図り取り組んでいく。

平和と人権に係る啓発と教育を

質問 2018年ノーベル平和賞は紛争地での性暴力撲滅を目指す活動家が受賞した。この機に平和資料館と男女共同参画センター、教育所管が連携し平和と人権を啓発せよ。

答弁 関係所管で調整し、今後の実施に向けて取り組んでいく。

保育事業での第三者評価の導入

質問 児童相談所移管に伴い区の指導対象の保育施設が倍増する。外部団体を活用した指導体制に見直し、問題の多い企業主導型保育事業は第三者評価などを導入せよ。

答弁 第三者評価を活用した新たな支援を検討していく。

加藤 たいき 議員
(自 民)



公共施設整備での公平性の担保

質問 公共施設整備における地中埋設物除去などに係る追加工事は、急な人員手配などを伴い、施工事

業者は対応に苦慮している。区は工期延長などの柔軟な対応を図れ。

答弁 施工事業者と協議し費用や工期延長の契約変更を行っている。

プレーパークの運営体制の改善

質問 プレーパークで勤務するプレーパーカーは人員不足により、傷病による休暇すら取得しにくい状況だ。プレーパークの安定的な運営体制の構築に向けて尽力せよ。

答弁 安定的かつ継続的に運営できるよう取り組んでいく。

犯罪被害者支援に係る区の姿勢

質問 犯罪被害者は更生機会が与えられるが被害者への支援はない。被害者に寄り添い支援する区の姿勢を明確にするために、まずは多様な条例に支援の理念を盛り込め。

答弁 条例制定の手法も含め議会や区民の意見を踏まえ検討したい。

阿久津 皇 議員
(自 民)



区と警察での虐待情報の全件共有

質問 児童虐待の根絶には、児童相談所と警察との緊密な連携による支援が不可欠だ。区は児童相談所の移管を受けた後、虐待に係る全ての情報を警察と共有せよ。

答弁 より緊密な意思疎通を図るため情報共有の方法を具体化する。

外環道工事に係る住民の不安払拭

質問 外環道の大深度地下工事の影響で気泡が発生した際の事業者の対応は不誠実だ。工事を円滑に進めるためにも、住民の不安払拭に向けた一層の情報公開を求めよ。

答弁 わかりやすく丁寧な情報提供を引き続き事業者に要請する。

プロスポーツの誘致環境の整備

質問 区は東京2020大会以降も見据え、大蔵運動場と大蔵第二運動場の一体化整備を検討中だ。一体化の際には、プロスポーツなどを誘致可能な大規模施設を整備せよ。

答弁 プロ選手が使用する施設の整備も含め幅広い視点で検討する。



問

質

般

一

河村 みどり 議員
(公明)



農地保全に向けた対策の推進

【質問】 農地は大幅に減少しており、対策が急務だ。農地保全重点地区である北烏山・給田地区と上祖師谷地区の農業公園としての都市計画決定に向けて全力で取り組め。

【質問】 写真や短い言葉などで構成されたＬＬブックは誰にでも読みやすく工夫されている。障害のある児童も本に親しめるよう全区立校の図書室へ配置し広く周知せよ。

【質問】 学校への情報提供や区立図書館と連携した活用を働きかける。誰もが読書を楽しめる環境の整備

【質問】 一般書店で入手困難なＬＬブックが身近で読める環境をつくるべきだ。障害の有無にかかわらず誰もが読書を楽しめるよう、区立図書館に専用コーナーを設けよ。

【質問】 設置場所や表示方法を工夫し、配置方法も検討していく。

安部 ひろゆき 議員
(自民)

【質問】 いまだ流行が続く風疹だが、患者は男性の割合が圧倒的に高い。抗体検査の対象を妊娠希望者の配偶者や同居人に限定せず、30代から50代の男性にも拡大せよ。

【質問】 国や都の動向を注視し風疹排除に向け、検討を行っていく。

【質問】 地域包括ケアの地区連携事業は各地区において多様なテーマで研修をしている。任意参加である歯科医師や薬剤師の役割を明確に位置づけ、内容の充実を図れ。

地区連携事業のさらなる展開

【質問】 今後の効果的な事業展開に向けて検討を進めていく。

世田谷246ハーフマラソンでの工夫

【質問】 先日開催された世田谷246ハーフマラソンで、厳しい制限時間により完走できず、悔しい思いをしたランナーが続出した。多くの参加者が完走できるよう工夫せよ。

【質問】 実行委員会や関係機関と協議しながら工夫していく。

真鍋 よしゆき 議員
(自民)



都立祖師谷公園の整備促進

【質問】 都立祖師谷公園は計画の2割しか整備されておらず、整備が完了する現実味が全く感じられない。区長は地域住民の不安に寄り添い、都との協議を進めよ。

【質問】 地域住民が安心して暮らせるよう、都知事へ強く要請する。

農業分野での障害者雇用の促進

【質問】 法施行により農地の貸借が可能となったことを生かし、農福連携に注力すべきだ。農地を借り受ける民間と連携を図り、農業分野での障害者雇用を促進せよ。

【質問】 就労機会拡充の可能性もあり、連携の可能性を検討する。

障害者の地域交流支援の促進

【質問】 烏山地域で初開催となる「とつておきの音楽祭」は、障害者と地域住民との交流を通じて障害理解を深める有意義な取り組みだ。成功に向けて十分な支援を行え。

【質問】 地域での周知啓発など、庁内連携を強化し支援していきたい。

あべ 力也 議員
(減税)



役人ムダ遣い天国保坂区政改革を

【質問】 区の情報公開と区民参加は「都合の悪い事は知らせない」と「参加させたふり」血税を勝手に使えない様に権力を縛る自治体の憲法「自治基本条例」を制定せよ。

【質問】 自治の基本的な事項は基本構想で位置づけたと考えている。

小中学校にスクールポリス配置を

【質問】 区立校でのいじめなどの早期解決に向け、教育支援チームをより機動性の高い仕組みに見直すべきだ。名古屋市の例に倣い、警察ＯＢを学校現場に配置せよ。

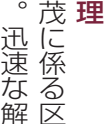
【質問】 既存の支援チームにより子どもの安心と安全の確保を行う。

羽田成田空港直結バス路線整備を

【質問】 東京20大会を見据え、区と空港を結びリムジンバス路線を拡大すべきだ。二子玉川駅から路線のみならず、成城学園前駅や千歳烏山駅からの路線を新設せよ。

【質問】 道路などの整備状況を踏まえ、引き続き検討していく。

平塚 敬二 議員
(公明)



空き地の適切な維持管理

【質問】 空き地の雑草繁茂に係る区民の相談がふえている。迅速な解決に向け、地権者が対応困難な場合には環境美化等に関する条例に基づき区が委託を受けて除去せよ。

【質問】 条例の適用も視野に適切な管理に向けた丁寧な説明に努める。

異世代ホームシェアの促進

【質問】 単身高齢者の家に学生が下宿する異世代ホームシェアは、学生の家賃の負担軽減と高齢者の孤立防止などに有効だ。区内大学に働きかけ双方のマッチングを図れ。

【質問】 多様な暮らし方の一つとして関係機関と連携を図り研究する。

【質問】 町田市で実施中の本人会議は、認知症の当事者が集い本音で話し合った内容を行政に伝えて施策に生かす有意義な取り組みだ。

【質問】 同様の会議を地区単位で展開せよ。

【質問】 2019年度に1施設で実施し、状況を見て地区展開を検討する。

石川 ナオミ 議員
(自民)



放課後等デイサービスの拡充

【質問】 医療的ケア児を受け入れる放課後等デイサービスは区内に1カ所しかない。放課後に安心して過ごせる居場所をふやすため、整備促進に向け積極的な支援を行え。

【質問】 医療的ケア児のニーズなどを的確に捉え、整備促進に努める。

プレミアム商品券の購入対象拡大

【質問】 国が景気対策として示したプレミアム商品券は購入対象世帯が限られている。区が従来発行し

ているプレミアム付区内共通商品券は、広く行き渡るよう配慮せよ。

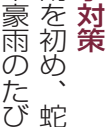
【質問】 国の対策とあわせて有効な施策となるよう制度設計を進める。

京王線連立事業課題への取り組み

【質問】 京王線連立事業は2022年度末の完成を目指し、工事が進んでいるが用地取得が難航しているなど、多くの課題が残されている。これらにどう取り組んでいくのか。

【質問】 課題を着実に解決し、事業期間内の完成を目指し取り組む。

桜井 稔 議員
(共産)



蛇崩川緑道周辺の浸水対策

【質問】 8月の集中豪雨を初め、蛇崩川緑道周辺では集中豪雨のたびに浸水被害が発生している。都が対策として進めている蛇崩川増強幹線整備で期待できる効果を示せ。

【質問】 小泉公園地下の雨水貯留施設の7倍以上の貯留が可能となる。

私道の危険箇所の積極的な修繕

【質問】 太子堂4丁目9番先の私道の凹凸につまずいてけがをした人がいる。私道であっても通行に危険な箇所がある場合は、地権者の協力を得て区が積極的に修繕せよ。

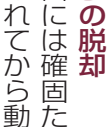
【質問】 地域の声に耳を傾け、引き続き丁寧な対応に努めていく。

公益性が高い私道の区道認定

【質問】 区内の私道の中には、交通量が大変多く実質的には公道と同様に利用されているものがある。こうした公益性の高い私道を積極的に区道認定する方針を打ち出せ。

【質問】 個別の検討が必要のため、住民からの相談に基づき対応する。

小泉 たま子 議員
(希望)



受け身の区政運営からの脱却

【質問】 現在の区政運営には確固たる理念がなく、指摘されてから動く受け身の姿勢が顕著にあらわれている。なぜみずから高い目標を設けて課題に果敢に挑めないのか。

地域行政に係る条例の制定

【質問】 地域社会の発展に向けた地域行政制度改革が必要だ。地域行政に係る条例の制定に際し、区民の自主的活動への支援や、地区主体行政のあり方を盛り込め。

【質問】 地域行政制度のさらなる充実と発展に向け条例化を検討する。

コンサートホールの新設

【質問】 多目的利用が想定される区民会館は、一流演奏家が望むホールとはなり得ない。100万都市世田谷を見据え、一流の演奏家を招致可能なコンサートホールを新設せよ。

【質問】 文化施設などのあり方は検討すべき課題だと認識している。

風間 ゆたか 議員
(立民社)



住民参加による子どもの支援

【質問】 虐待などにより家庭で暮らせない子どもを家庭的環境で育てる社会的養護を充実すべきだ。児童相談所移管を機に、住民参加型で子どもを支援する体制をつくれ。

【質問】 社会的養護の担い手を支える体制づくりを進めていきたい。

地域全体で取り組む防災力の強化

【質問】 地域防災力を一層高めるには、町会やPTA、NPOが別々に活動する手法では不十分だ。各団体の連携はもとより就学前の家庭も巻き込み地域全体で取り組め。

【質問】 せたがや防災NPOアクションとの協議、連携を図っていく。

学習する組織への進化

【質問】 区政課題には若手職員から管理職員の全てが当事者意識を持つて取り組むべきだ。組織全体が絶えず成長するために、区役所を学習する組織へと進化させよ。

【質問】 職員みずからが学び組織の成長につながる体制を追求したい。

佐藤 美樹 議員
(希望)



民間大規模跡地の取得

【質問】 希望丘公園近くの民間企業が31年3月に閉鎖し、その大規模な跡地は学校施設や公園整備など

多様な活用が可能だ。跡地取得に向け、直ちに交渉を開始せよ。

【質問】 早期に土地所有者へ区としての意見や要望を直接伝えていく。

校庭の代替地確保

【質問】 希望丘小増築棟工事に伴い校庭の代替地を求める声が多い。今年度末で閉鎖予定の民間跡地を公園の代替地として取得し、学校隣の公園を校庭の代替地とせよ。

【質問】 学校運営上、隣地の公園の使用が必要であれば検討する。

耐震性能再診断結果への対応

【質問】 学校体育館耐震問題では再診断結果への区の対応が一貫していない。場当たり的な対応を繰り返さないためにも区の判断基準と意思決定のプロセスを明確にせよ。

【質問】 専門家の意見を聞きながら、区としての考え方を設けていく。

高久 則男 議員
(公明)



がん検診受診率向上への取り組み

【質問】 区の胃がん検診などの受診率は23区内で下位に低迷している。受診率向上に向け、受診勧奨などに係る専門的なノウハウを持つ民間と連携した施策を早急に進めよ。

【質問】 最も効率的、効果的な手法を慎重に検討していく。

公園への防犯カメラ設置の促進

【質問】 区民が安心して公園を利用できるよう、防犯対策を強化すべきだ。犯罪抑止の視点を重視し、周囲から死角となる場所などへの防犯カメラの設置を推進せよ。

【質問】 警察と連携し、必要な箇所へ適切に設置できるよう検討する。

北沢地域の南北交通の強化

【質問】 三宿く代沢間を縦に結ぶ補助26号線整備は南北交通強化の好機となる。整備に合わせ既存バス路線の補助26号線を経由するルートへの変更などを事業者に求めよ。

【質問】 整備状況などを見きわめ、路線再編の可能性を含め要望する。



次回の定例会は2月下旬から開催する予定です

↑ページからの続き

●教育委員会委員任命の同意 1件
 （全員賛成）

亀田 徹（新任）

●議会運営委員会の委員定数の変更
 （全員賛成）

会派等の構成の変更に伴い、委員定数を13人から14人に変更する。

●議会運営委員会の委員の選任
 （全員賛成）

河野 俊弘議員（自民）を選任する。

請願

皆さんから出された請願・陳情の審議結果などをお知らせします。審議が終わったもの

◆採択したもの 1件

○固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書等の提出に関する請願

（全員賛成）

◆趣旨採択したもの 1件

○犯罪被害者等支援条例制定に関する陳情

する陳情
 （全員賛成）

新しく出されたもの

◆企画総務常任委員会に付託 3件

○消費税率引き上げ中止と税制のあり方の総合的検討を国に求める意見書採択を世田谷区議会に要請する陳情

○拙速な改憲発議を行わず、憲法の諸原則に基づく運営を国会に求める意見書採択を世田谷区議会に要請する陳情

○ペンス副大統領ほかアメリカ合衆国政府要人（文民）が日本国入出国の際、在日米空軍専用施設、横田飛行場などを使わないことを求める意見書等の採択についての陳情

◆オリンピック・パラリンピック・環境対策等特別委員会に付託 1件

○「柏崎刈羽原発に頼らない脱炭素の東京再生可能エネルギー計画」について都に対し要望書の提出を求める陳情

要望書

区議会は、次の要望書を関係機関あてに提出しました。

固定資産税及び都市計画税の軽減措置等の継続を求める要望書

我が国の経済は、緩やかに回復しているものの、不安定な国際情勢や海外経済の不確実性の影響が懸念されております。また、生産年齢人口の減少も加速しており、雇用不安の拡大、後継者不足など、小規模事業者を取り巻く環境は、依然として予断を許さない状況にあります。

このような社会経済環境の中で、世田谷区内の事業者は、厳しい経営を強いられ、その生活基盤は圧迫され続けています。こうした中、東京都が実施している、軽減措置、減免措置が廃止されることになれば、小規模事業者の経営や生活はさらに厳しいものとなり、地域経済への悪影響が懸念されます。

よって、世田谷区議会は東京都に対し、次の事項を実施されるよう要望いたします。

1. 小規模住宅用地に対する都市計画税の二分の一軽減措置を引き続き平成31年度以降も実施すること。

2. 小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の2割減免措置を引き続き平成31年度以降も実施すること。

3. 商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65％に引き下げる減額措置を引き続き平成31年度以降も実施すること。

平成30年11月16日

東京都知事 あて

議会日誌

閉会中に開催された委員会

11月5日(月) 議運
 12日(月) 企画、区民、文教
 13日(火) 福祉、都市
 14日(水) 分権、災害、オリパラ、交通
 16日(金) 企画、議運

会期中の主な会議日程

11月27日(火) 本会議（議案の議決、代表質問）、議運
 28日(水) 本会議（代表質問、一般質問、議案の議決）
 29日(木) 本会議（一般質問、議案の付託、議案の議決）
 30日(金) 企画、区民、文教
 12月3日(月) 福祉、都市
 4日(火) 分権、災害、オリパラ、交通
 6日(木) 本会議（議案の議決、請願の付託など）、議運

委員会名称

企画＝企画総務常任委員会 区民＝区民生活常任委員会
 福祉＝福祉保健常任委員会 都市＝都市整備常任委員会
 文教＝文教常任委員会 議運＝議会運営委員会
 分権＝地方分権・本庁舎整備対策等特別委員会
 災害＝災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会
 オリパラ＝オリンピック・パラリンピック・環境対策等特別委員会
 交通＝公共交通機関対策等特別委員会

区議会を傍聴してみませんか

本会議や常任委員会、特別委員会は、どなたでも傍聴できます。ぜひお越しになり、直接、会議の様子をごらんください。

傍聴席は、本会議では69席、委員会では6席（予算・決算特別委員会では12席）用意しております。車いすでの傍聴もできます。

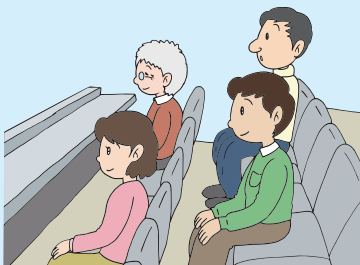
本会議や委員会の開催日については、区議会ホームページでご確認いただくか、区議会事務局にお問い合わせください。なお、定例会の会期については、区のおしらせにも掲載しています。

◇傍聴する場合

区議会事務局の傍聴受付で住所と氏名を記入し、傍聴券の交付を受けてください。

◇傍聴のお問い合わせ先

区議会事務局庶務係
 TEL (5432) 2772
 FAX (5432) 3030



懸念されます。よって、世田谷区議会は東京都に対し、次の事項を実施されるよう要望いたします。



編集後記

○今定例会では、36名の議員が、子育て支援の充実や危機管理体制の強化など、区政のさまざまな課題について質問を行いました。

○区議会定例会は、2、6、9、11月の年4回開かれます。本会議や予算・決算特別委員会が開催される際には、その模様をホームページで配信するほか、好きな時間に視聴いただける録画配信も行っています。また、区役所第1、第3庁舎、総合支所、市民活動支援コーナー（キヤロットタワー3階）のテレビではライブ中継します。ぜひごらんください。

○区議会だよりのテープ版とディジー（CD-ROM）版を発行しています。視覚障害のある方などで希望される方には定期的にお送りしていますので、ご希望の際は区議会事務局調査係までご連絡ください。また、区議会だよりの点字版も発行しています。区立図書館で貸し出していますのでぜひご利用ください。なお、区立図書館では過去1年以内に発行された区議会だよりのテープ版とディジー（CD-ROM）版も貸し出していますので、合わせてご利用ください。

○お問い合わせやお気づきの点がありましたら、区議会事務局調査係までお寄せください。

TEL (5432) 2779
 FAX (5432) 3030

本紙に掲載された質問、答弁などの詳しい内容については、会議録（2月中旬発行予定）をごらんください。なお、会議録は、区立図書館、区政情報センター、総合支所、出張所、まちづくりセンターなどに備えてあります。また、ホームページでもごらんいただけます。